



学校便り

佐渡市立金井小学校 平成30年11月9日 第8号

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> E mail : kanai-es@sado.ed.jp

人を思いやる心

校長 新発田 靖

集団登校時、下級生に気を配りながら歩く速さを工夫する上級生の姿が見られます。

秋のマラソン大会では、子どもたちが学年を超えて大きな声援を送り続けました。

ある日の放課後には、保育園の園庭でしゃがんでい
る園児に「だいじょうぶ？」と優しく声をかける男の子が
いたそうです。この男の子の姿を見た地域の方は、「私の
心がほっこりしました。」と伝えてくださいました。

人を思いやる心が確かに育っていると感ずります。

しかし、報道にもあるように、いじめによって大切な命が
奪われるという辛く悲しく悔しい話も耳にします。

日々の子どものたちの生活を見ると「いじめ」あるいは「いじめにつながる姿」を見ることがあります。全校朝会で「いじめは犯罪です」とお話ししました。大人がしっかりとアンテナを立て、敏感に感じ取り、素早く指導することが求められます。ただ「いじめ」は本当に発見しにくいです。お家の人のご協力が欠かせません。

<新潟県いじめ問題対策連絡協議会としての共通メッセージ>を次に紹介します。心にしっかりと刻みたいで
す。

- ・いじめは、いじめを受けた児童生徒の心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は心身に重大な危険を生じさせるおそれがある。
- ・いじめの問題は、児童生徒だけの問題ではなく、心豊かで安全・安心な社会をいかにしてつくるかという、県民みんなで考えていく課題である。
- ・新潟県いじめ問題対策連絡協議会では、いじめに悩む児童生徒を救うため、学校、家庭、地域、その他関係機関が強いネットワークをつくりあげる。
- ・「いじめを決して見逃さない！決して許さない！」「見て見ぬふりはしない！みんなで声を掛け合う！」を合い言葉にして、いじめ防止に全力で取り組む。
- ・平成30年度は「ネットいじめ防止」を取り上げ、「ネットの危険性の周知」と「ネット上の人間関係の脆弱性についての理解」に焦点を当てた取組を展開し、「いじめ見逃しゼロ」の気運を高めていく。



マラソン大会での応援風景